

コロナ禍によって需要を高めたハンドクリーム

久保田ゼミ 学籍番号 21711005 青木一輝

研究目的

コロナ禍によって日用品の需要が高まったが、その中でもハンドクリームの使用用途的に大きく高まっていたのにどのような理由があるのかを調査するため。

ハンドクリームはコロナ禍になってから私自身も消毒の意味も込めてよく使うようになり、今では外に出るときは必ずと言っていいほど持ち歩いているので、他の人も使っているのか、私のような使い方をしている人は多いのではないかと思ったため。

研究内容

ハンドクリームの使用目的、どの層が使用しているか、過去と比べてどのくらい売り上げが伸びているか（都道府県別や男女別など）、ハンドクリームを使用している人は何に気を付けているのか（気にしているのか）を検討する

分析結果

家計調査の内容を都道府県ごとに塗り分け地図によって、比較検討する。項目については、現在検討中である。

今後の予定

家計調査の内容を都道府県ごとに塗り分け地図によって、比較検討する。項目については、現在検討中である。